

豊かなころ・特別支援教育の充実

みんなちがってみんないい 南会津町立田島第二小学校

本年度の特別支援教育啓発セミナーでは、奥羽大学専任講師鈴木敏城氏の講演が行われました。その中で秋田県の先生方は質の高い学級集団づくりを行いながら、さらにレベルの高い段階を目指して、その時の学級集団の雰囲気は、金子みすずさんの一節「みんなちがってみんないい」段階になっているというお話でした。

普通、学級集団の質が高まってくると「みんな同じ」という雰囲気が表れてきて、一人一人の結びつきが強くなりお互いに協力し合ったり、思いやったりすることが多くなってきます。しかし、集団の質が高まり親和的な学級集団（理想に近い集団）に近づくにつれ、「みんな同じ」を求めることから「みんなちがってみんないい」という自他の違いを乗り越えて認め合う質的変化が起こるということでした。

本校は、今年度、特別支援学級が新設されましたが、普通学級においても特別に支援を必要とする児童が見ら

れます。そこで一人一人が自己存在感を感じられる集団をめざし、学級づくりに取り組んできました。各学級の傾向を「Q-U 検査」等の諸調査により把握し、実態に応じた対応を学校全体で協議し、各学級ごとに対策を講じてきました。その結果、それぞれの学級で今まで以上に協力し合ったり、お互いに助け合ったり優しく言葉かけをする場面も多く見られるようになってきました。

今後、本校でも「特別支援学級」が特別でなく「みんなちがってみんないい」が当たり前になるよう、より充実した取組にしていきたいと考えています。



受賞の記録

【文部科学省】

- 優秀教職員 南郷小学校養護教諭 小野 美喜
朝日小学校 主査 塚田 玉江
- 全国PTA 特別表彰
田島中学校長 渡部 岩男
- 優良PTA 文部科学大臣賞
荒海小学校父母と教師の会

【福島県教育委員会】

- 学校教育功労賞 田島中学校長 渡部 岩男
- へき地教育功績顕著な団体 檜沢中学校
- 社会教育関係功績賞 猪股 純一
- 社会教育関係功績顕著な団体
旭田小学校父母と教師の会
- 社会教育関係功績顕著な施設 南会津 臣の郷
- 優秀教職員 江川小学校 教諭 湯田 祥子
田島中学校 教諭 大内 進矢
- 学校緑化・関東森林管理局長賞 只見中学校

【中学校教育研究会】

- 教職員論文 最優秀賞 田島中学校
- 優秀賞 檜沢中学校

【福島県教職員論文】

- 入賞 只見小学校
- 同 朝日小学校
- 奨励賞 館岩小学校 教諭 河原田三春

【福島県歯科医師会】

- 歯科保健 優秀賞 館岩中学校
- 努力賞 館岩小学校
- 奨励賞 只見小学校
- 旭田小学校
- 江川小学校
- 檜原小学校
- 朝日小学校
- 下郷中学校
- 只見中学校



【学校保健会】

- 学校安全ボランティア奨励賞
小林明朗見守り隊
(只見町明和地区)

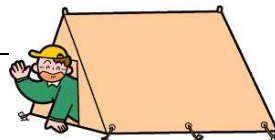


【交通対策協議会】

- 交通安全優良校 伊南小学校

【「十七字のふれあい」コンテスト】

- 佳作
「にわキャンプ ねぶくろくるまり 大はしゃぎ」
伊南小学校 佐藤 丞
- 「超近場 許せ息子よ 仕事あり」
佐藤 隆士



学校事務の共同・連携
 ～さらなる子どもの学びの支援を
 めざして～

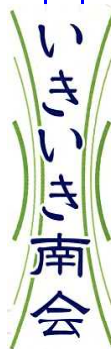
南会津町立田島中学校
 主任主査 川島 典子

「学校事務の共同・連携」の平成30年度全面実施に向け、福島県教育委員会では昨年5月に県内11地区の学校をモデル校に指定しました。南会津教育事務所管内では、田島地区の7校が指定を受け、実践を進めているところです。

近年、学校を取り巻く情勢はめまぐるしく変化し、社会のニーズも多様化してきており、学校事務職員の原則1校1名体制の現在の状況では、できることにも限界があります。そのため、今まで以上に先生方や教育委員会・外部団体との連携が求められています。

これからは、学校の財務を担当する職員として組織力を向上させ、学校経営に積極的に参画し、安心安全で信頼される学校づくりに寄与していくために、事務の専門性を発揮していくことが重要だと考えます。

今まで以上に会議の回数が増えるかもしれませんが、学校事務の共同・連携を通して、さらなる子どもの学びを支援する財務運営をめざしていきますので、先生方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



コアティーチャーとして

下郷町立旭田小学校
 教諭 児島 敦

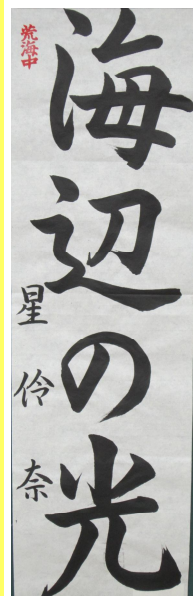
本年度、コアティーチャーとして、「小学生算数講座」「算数ジュニアオリンピック」「算数科指導事例集」の事業に携わりました。小学生の算数に対する興味・関心を高めること、そして思考力や応用力を育むことがねらいです。「算数講座」では、拡大の概念を活用し、模造紙1枚まで大きくした絵を12枚組み合わせ、一つの絵を完成させる体験型授業を行いました。県内の3会場で、たくさん子どもたちと同じ時間を共有し、図形のおもしろさ、算数の楽しさを伝えることができました。また、「ジュニアオリンピック」の問題作成、本県の算数教育の課題を補う「指導事例集」の作成を通して、算数科指導の専門的な知識や技能、分かる授業づくりを学び、指導力アップを図る有意義な研修ができました。

この研修では、各先生方の教育に対する情熱に、心地良い刺激も受けました。算数好きな子どもたちを増やし、学力向上につなげるためには、楽しくて分かりやすい授業づくりが肝要です。学んだことを職場の先生方と共有し、子どもたちの笑顔につながるよう、日々の教育に邁進したいと思えます。

児童生徒作品紹介



学校名 南会津町立伊南小学校
 題名 銀河鉄道の夜(絵画)
 氏名 五年 馬場 健輔
 (評) 銀河を進む列車の姿がのびのびと描かれ、宮沢賢治の世界を想像豊かに表現しています。



学校名 南会津町立荒海中学校
 題名 海辺の光(習字)
 氏名 一年 星 伶奈
 (評) 一年生の作品とは思えないほど伸びやかな字です。海辺の陽光や波の輝きが目に浮かぶようです。

編集後記

今年はとても寒い冬でした。1月24日には、田島地区で、マイナス19.2℃を記録し、観測開始以来1月としての最低気温を記録しました。まだまだ寒い日が続くかと思いますが、春はもうそこまで来ています。厳しい冬を経験した人ほど春のすばらしさを感じることができるように、子どもたちや皆様方の1年の努力が、すばらしい成果となってあらわれることを願っています。

待ち遠しい「最高の春」を味わうまで、もう少しです。

※ 新春特大号となっています。